





島田市立総合医療センター
認定看護師 院外講師一覧



2024年4月23日 更新

当院では特定の分野の勉強し資格を取得した「認定看護師」等が在籍しています。
 勉強した知識を生かし、病院外では勉強会などの講師を引き受けています。
 行える講義等は下記のとおりです。勉強会などを検討している方は、ぜひご相談ください。
 内容などは一例で、開催目的などに合わせて内容や時間は可能な限り対応します。
 連絡先:島田市立総合医療センター 看護部認定看護師担当副部長 TEL:0547-35-2111 FAX0547-36-9155

院外講義内容

| テーマ | 内容 | 資格 | 講師 |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------|
| 排泄ケアについて学びましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・尿失禁のタイプとケアについて学ぶ ・皮膚障害の対策 ・人工膀胱について(基礎・応用) ・尿路カテーテル関連の管理(腎ろう・膀胱ろう・留置カテーテル) 排泄ケアについてお話しします | 皮膚・排泄ケア認定看護師 | 奈木志津子 |
| 肌を守るためにスキンケアを学び、肌に傷を作らないようにしましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・健康な肌と脆弱な肌の違い ・スキン-ケアとは何か ・洗浄・保湿・保護の必要性と方法を学ぶ 肌を守るためのスキンケアを学び、手洗い・保湿・保護を体験してみましょう | 皮膚・排泄ケア認定看護師 | 石川美幸 |
| 人工肛門のケアについて学びましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・人工肛門のケアについて ・合併症への対応 ・ストーマ装具を貼ってみたい方、体験出来ます 人工肛門のケアについてお話しします | | |
| 床ずれ(寝だこ)について学びましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・床ずれ(寝だこ)がなぜ発生するのか? ・床ずれを予防するには? ・床ずれができたときの対応について 床ずれを発生させないための介護についてお話しします | 皮膚・排泄ケア認定看護師 | 山本利恵子 |
| がんの薬物療法について学びましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・薬物療法の副作用予防と対策 ・どのような副作用が生活を脅かしているのか ・自分、家族が行える対策、予防 ・抗がん剤の曝露について(『曝露』については説明していきます) ・家庭で行える曝露予防(排泄物、洗濯などの取り扱い) がん薬物治療を受けながら日常生活を送れる援助についてお話しします | がん化学療法看護認定看護師 | 大石麻理子 |
| がんと診断されたら、がん治療と向き合い自分らしく生活するために | <ul style="list-style-type: none"> ・がんと診断された時(就労・高額医療・家族・治療選択等) ・がん治療(抗がん剤)・副作用それに伴う予防、対処方法 ・生活しながら抗がん剤治療と上手く付き合うためには がんに対する基本的な知識や治療方法、副作用の予防方法などについてお話しします | がん化学療法看護認定看護師 | 和田奈美子 |
| 病気を抱えてながらも穏やかに自分らしく生きるために。 | <ul style="list-style-type: none"> ・診断治療の段階からの緩和ケア ・今後の過ごし方の話し合いをしましょう(もしバナゲームを体験しましょう) ・最終段階をよりよく過すためのケアについて 病気を抱えて、いかに苦痛無く自分らしく過ごす方法をお話しします | 緩和ケア認定看護師 | 織田雅子 |
| 自分らしく過ごすために望む生活の実現に向けて | <ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養者と家族の望む生活を実現するための地域づくり ・安心して住みなれた地域で生活するための知恵 ・時々ちょこっと入院ほぼ在宅の秘訣を一緒に考えましょう ・もしもの時に慌てないように普段からしておくこと 自分らしく生活するために日頃から心がけておくことについてお話しします | 訪問看護認定看護師 | 宮下宝子 |

| テーマ | 内容 | 資格 | 講師 |
|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-------|
| 認知症のあるかたの意志を大切にします | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての基礎知識 ・認知症予防 ・認知症と身近な大切な人が言われたら？ ・「物忘れ？」と感じたら？ ・認知症はどう診断される？ 認知症についてお話します | 認知症看護認定看護師 | 木下司紗 |
| 標準予防策、感染経路別予防策を理解しましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・家族を感染から守るための感染対策基礎知識 ・家族が注意すべき感染症 ・介護する人もされる人も感染症から身体を守る知識 ・オムツ交換やトイレ介助、口腔ケアの時の注意点 自宅で行なう感染対策についてお話します | 感染管理認定看護師 | 松田千子 |
| 「脳卒中 症状出たらすぐ受診！」 | <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中って何？ ・脳卒中危険度チェック ・なぜすぐ受診しなければいけない？ ・脳卒中の症状 ・脳卒中予防の10ヶ条 脳卒中の「早期発見、早期治療」と「予防の重要性」を学び、早期受診の必要性と症状の軽症化を目指しましょう | 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 | 松林洋輝 |
| 人の自然な動き方を知り、つかまない動作介助方法を学びましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・介護者をつかまずに触れることができますか ・つかまれるケアとつかまれないケアの違いを体験する ・座っている状態から立ち上がる動作の重心移動(体験) ・介護者をつかまずに車椅子からベッドへ移す介助(体験) 介助される人も、介助する人もお互いが安全で、安楽な人にやさしい動作介助方法を体験しましょう | 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 | 藪崎優子 |
| 高次脳機能障害を知っていますか | <ul style="list-style-type: none"> ・高次脳機能障害チェックリスト判定(体験) ・高次脳機能障害は日常生活にどんな支障をきたすのか ・「対応に困った！」そんなときにはどうすればいいか ・認知症について 脳卒中や事故(交通外傷等)で脳に傷をおった後に、記憶や集中力が低下し日常生活に支障をきたしている状態についてお話します | | |
| 介護を行なう自分の体も大切に！ 自宅でも行える安楽な生活技術を学びましょう | <ul style="list-style-type: none"> ・薬だけに頼らない自宅でもできる便秘対策・予防 ・硬くなった関節を、痛み無くほぐす方法 ・「シート」を利用した移動方法 介護を受ける方、行なう方のどちらにとっても、体が楽な介助の方法を一緒に体験してみましょう | 意識障害・ねたきり(廃用症候群)患者の生活行動回復看護認定看護師 | 萩原亜矢子 |
| 糖尿病とともに生きるために | <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病ってどんな病気？ ・糖尿病になったらどうする!? ・糖尿病にならないために 糖尿病の症状や合併症、治療、予防などについて、お話します | 糖尿病看護認定看護師 | 三村芙美江 |
| 救急処置について 『家族が倒れた！その時あなたは何ができる!？』 | <ul style="list-style-type: none"> ・こんなときは救急車を呼びましょう ・意識がないときはどうするの？ ・呼吸の確認のしかた ・心肺蘇生法ってどうやるの？ ・知って得するAEDの使い方 自宅での救急対応についてわかりやすく説明します | 救急看護認定看護師 | 湯沢晃司 |
| こどもの急変時対応・ホームケア能力を高めよう | <ul style="list-style-type: none"> ・「こどもの権利条約」を知ろう ・こどもの急変時の対応(体験) ・お子さんが病気になった時の対応 ・育児に困った時の対応 自宅でこどもが体調を壊した際にどう対応すべきかを一緒に学びましょう | 小児救急看護認定看護師 | 松本浩美 |
| 頑張るママ・パパにアドバイス 病院嫌い、注射嫌い、お薬嫌い困っていませんか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・育児で困っていること。不安なこと。 ・病院じゃ聞けない、でもちょっと心配なこと。 ・受診時のアドバイス ・夜間休日の受診の目安 ・病児の遊び 子どもを病院つれていくタイミングは？聞きたいけど聞けないことわかりやすく説明します | HPS (ホスピタル・プレイ・スペシャリスト) * 医療的支援を必要とする子供を支援する | 伊藤泰乃 |